

院内散策

こんにちは、看護部長の松田です。



このところの雨で病院中庭の木立の緑が鮮やかになり、入院されている方々が静かに眺めていらっしゃいます。例年よりひと足早く入梅となりました今日この頃でございます。

私は、4月より野原千代子看護部長に代わりまして、看護部長として職につきました松田慶子と申します。病院をご利用いただきます皆さまに、病院の理念である「良質な医療・親切的な医療・信頼される医療」

を継続的に提供できますよう、職員と共に努めてまいりたいと考えております。

当院には、22職種約600人の職員が勤務しておりますが、先日、職員がこの病院の良いところは「チームワーク」ですと話してくれました。職種の専門性が高くなりますと、協調性が乏しくなることを感じてまいりましたので、この職員の言葉を宝物として受けとめました。

「チームワーク」と答えられることは、職員にとって働きやすい職場としてこの上ない幸せなことですが、安全で信頼される医療の提供のためには、とても大切なことと感じております。

急激な医療制度改革が行われておりますが、院内はもとより、院外の医療・福祉施設、訪問看護ステーション等との連携を密接にして、少子・高齢社会における地域の中核病院としてその役割を果たしていく取り組みをしてまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

看護部長 松田 慶子

病院だより

International Goodwill Hospital

診療券が全科共通へ

肺がんについて

中村 雄介

こんにちは、看護部長の松田です。

松田 慶子

国際親善総合病院

〒245-0006 横浜市泉区西が岡1-28-1
TEL 045(813)0221 (代表)
FAX 045(813)7419 (庶務課)

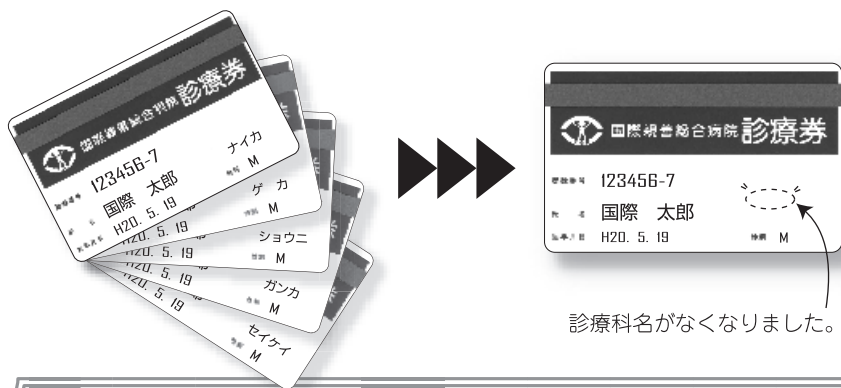
URL <http://shinzen.jp>

病院だより

診療券が全科共通

一人一枚になりました

これまで診療科ごとに発行していた診療券は、全科共通となり複数の科にかかっても1枚で受け付けができるようになりました。



NEW 新 新しい診療券は・・・

診療および検査終了後
会計窓口にて交換いたします。

OLD 旧 古い診療券は・・・

しばらくの間このままご利用になれます。
(会計窓口にて回収させていただきます。)

移行期間中は何かとご迷惑をお掛けいたしますが
ご理解とご協力をお願い申し上げます。

病 院 長

健康懇話会

肺がんについて

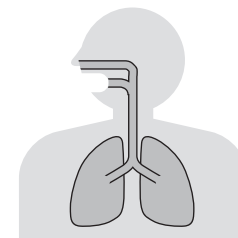
肺がんは、わたくしたち人間が生きていくうえでかかせない「呼吸」を行っている「肺」という臓器にできた「がん（悪性腫瘍）」であります。「がん」と言いますと一昔前までは、不治の病と恐れられていたものですが、近年医療技術の進歩により少しずつではありますが治るケースが増えてきました。

肺がんに関してはどうか？というところでは半数の方が根治治療（がんを治す、がんをなくす）を受けられる状態で発見されますが、残念ながらもう半数の方は根治治療を受けられないほど進行した状態で発見されるという状況であります。

しかもこの肺がんは、ここ10数年で年々増えてきた病気です。それまでは日本人に代表的ながんといえば胃がんでした。しかし、ちょうど10年前の1998年に、一年間のうちに肺がんでお亡くなりになる方の人数が胃がんでお亡くなりになる方の人数を上回ってしまいました（2005年のわが国での肺がんによる死亡者数：男性45,189人、女性16,874人、合計62,063人。胃がんによる死亡者数：男性32,643人、女性17,668人、合計50,311人）。

では、どのようにすればその肺がんにかかり難くなるか？どのようにすれば根治治療を受けられる状態で発見されるか？はたまた根治治療が難しい時点で発見されたときはどうすればよいか？まだまだ分からないことが多い領域ではありますが、以上の疑問点を中心にお話させて頂きたいと思います。

呼吸器科医長 中村 雄介



ご 案 内

このテーマは
平成20年7月11日（金）15：00～約1時間の健康懇話会にて
講演予定です。

（入場無料、予約不要、どなたでもご自由にご参加ください。）